

令和2年（2020年）大分県議会10大ニュース

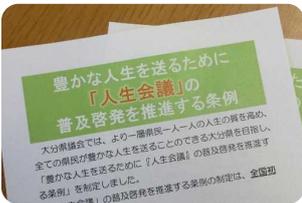


1 新型コロナウイルス感染症や令和2年7月豪雨災害など非常事態への迅速な対応

- ・大分県議会災害・危機管理対策連絡協議会による迅速な情報共有と課題の洗い出しにより、対策を検討し（新型コロナ：4月21日、豪雨災害：7月17日・22日）、広瀬知事に対し緊急要請を実施（新型コロナ：4月23日、豪雨災害：7月27日）
- ・平成4年以来、28年ぶりの予算審議を伴う臨時会で、感染防止と経済の再活性化の両立を議論（6月3日）

2 スピード感をもった感染拡大防止の取組

- ・飛沫飛散防止用アクリル板の設置やマスクの着用及び手指の消毒など、議場における感染拡大防止策を徹底（第2回定例会（6月16日）～）
- ・常任委員会でのタブレット端末導入（3月）、ウェブ会議を活用した県内所管事務調査（7月27日、28日）やリモートによる議員出前講座の実施（7月14日）など、デジタル化が加速



3 「人生会議」に関する条例である「豊かな人生を送るために『人生会議』の普及啓発を推進する条例」を全国に先駆けて制定

- ・自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有する取組である「人生会議」に関する条例を議員提案により制定（7月1日議決、7月8日施行）

4 インフラ整備に向けた活動で大きな成果

- ・九州各県議会議長会を通じて要望していた、大分港複合一貫ターミナル整備事業及び別府港港湾改修事業が新規事業化（3月31日）
- ・JR日田彦山線の一部不通区間について、県議会からのJR九州への早期復旧を求める要望書提出（6月11日）などの活動の結果、BRTによる復旧が正式決定（7月16日）

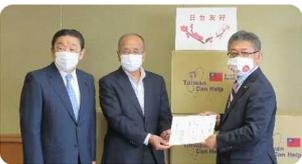


5 第30回全国産業教育フェア大分大会で専門高校等の生徒が学習成果を発表

- ・県議会としてこれまででも支援に取り組んできた産業教育の振興に関し、全国の専門高校等の生徒が学習成果を披露する「全国産業教育フェア」が別府市で開催（10月24日）

6 別府市で出前県議会を開催

- ・「観光都市別府のまちづくりと地域振興」をテーマに、地域のリーダー5名による意見をベースに、議長、各常任委員長をはじめとする19名の議員と地元参加者などが活発な意見交換を実施（1月27日）



7 深まる日台友好のきずな

- ・台湾から大分県議会日台友好議員連盟に寄贈されたマスク1万枚を知事に贈呈（5月21日）
- ・「台湾のWHO年次総会へのオブザーバー参加に向けた取組を求める意見書」等を全会一致で採択（7月1日）
- ・台北駐福岡経済文化弁事処の陳処長が議長を表敬訪問（7月7日）

8 九州各県議会議員交流セミナーを大分で開催

- ・政策提案能力や議会機能の充実について情報・意見交換するセミナーが大分市にて開催。九州各県議会議員が一堂に会し、スポーツの多様な可能性を生かした九州創生や地方における女性の活躍促進についての講演などを聴講（1月31日）



9 臼杵市で初となる議員出前講座を市立北中学校で開催

- ・地元選出議員2名が県議会の仕組みを説明するとともに、よりよい大分県づくりへの熱意などを語り、中学生の政治に関する意識を醸成（12月16日）

10 多彩な講師を迎え、政策勉強会を開催

- ・今後の政策立案の参考とするため、新型コロナウイルスの経済への影響といった現下の課題や大友宗麟に関する研究成果といった地域に根ざしたテーマなどについて、各分野の専門家による貴重な話を聴講

